

近畿大学工学部 機械工学科 エネルギー機械コース カリキュラムツリー

【ディプロマ・ポリシー】（学位授与の方針）
機械工学科では、建学の精神と教育の目的に即して、国際化時代を生き抜く能力、機械工学の基礎に立脚した「ものづくり」ができる能力、論理的な考え方や問題解決能力を備えた機械技術者を育成することを教育の目標とし、具体的に明示された評価方法に基づく厳格な成績評価により教育カリキュラムを運営しています。
これらの考えに基づいて開講された科目を履修して、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学士（工学）の学位を授与します。卒業までに身につけておくべき資質・能力を以下具体的に示します。

DP1. 関心・意欲・態度

1) 新しい知識や国際的な視野を持った機械技術者を目指し、継続して自主的に学修できること。

2) 倫理的な視点から、機械技術者としてあるべき姿を認識できること。

DP2. 思考・判断

1) 地球規模の諸問題を視野に入れ、科学技術が社会や環境におよぼす影響を理解し、説明できること。

2) チーム内での役割を理解し、協調的に行動するチームワーク力だけでなく、論理的に議論できる自己表現力を身につけていること。

3) 与えられた課題の意味を分析し、何をすべきかを考察し、さらには、その解決手法を探索できること。

DP3. 技能・表現

1) 問題解決のために、実験の計画・実行・評価の一連の手順を遂行するエンジニアリングデザイン能力を身につけていること。

2) 報告書を適切にまとめるレポート作成能力とともに、論理的な議論ができる表現力と倫理観を身につけていること。

3) 英語を中心とした国際コミュニケーション能力を身につけていること。

DP4. 知識・理解

1) 機械工学の学修上基本となる数学、自然科学の基礎知識を身につけていること。

2) 材料力学、熱力学、流体力学、機械力学を中心とした機械工学の専門知識、及び製図を含む設計能力を身につけていること。

3) 新たな知識獲得のために情報を収集する能力、ならびに実験において適切にデータを処理・分析できる能力を身につけていること。

セメスター	DP	DP1		DP2			DP3			DP4		
		1)	2)	1)	2)	3)	1)	2)	3)	1)	2)	3)
4年生	後期											[3]卒業研究
	前期											
3年生	後期		[3]法工学	[3]応用流体力学 [3]燃焼工学			[3]卒業研究ゼミナール		[2]英語応用Ⅱ [2]英会話応用Ⅱ		[3]応用設計	[3]機械力学Ⅱ [3]弾塑性力学 [3]鑄造材料学 [3]制御工学Ⅱ [3]電気電子工学Ⅱ
	前期			[3]流体力学Ⅱ [3]伝熱工学	[1]インターンシップ研修		[3]機械工学実験		[2]英語応用Ⅰ [2]英会話応用Ⅰ	[3]電気電子工学Ⅰ [3]機械力学Ⅰ [3]制御工学Ⅰ	[3]機械要素設計Ⅱ	[3]接合工学 [3]機械材料Ⅱ [3]生産加工学
2年生	後期	[1]芸術論 [1]メンタルヘルス [1]物質の科学	[1]工学特講	[3]流体力学Ⅰ [1]情報と社会				[3]機械工学基礎実験Ⅱ [3]計測工学	[2]英語CⅡ [2]英語DⅡ [2]英会話基礎Ⅱ	[3]解析学 [3]工業熱力学演習	[3]機械要素設計Ⅰ	[3]加工学Ⅱ [3]材料力学Ⅱ [3]機械材料Ⅰ
	前期	[1]健康と安全 [1]余暇論 [1]経済学 [1]社会行動論	[1]工学倫理 [1]エンジニアリング・デザイン [1]情報と職業 [1]工業デザイン	[3]工業熱力学Ⅱ	[1]職業の理解	[1]ことばと文化 [1]教養特殊講義B		[3]機械工学基礎実験Ⅰ [3]プログラミング	[1]教養ゼミナール [1]グローバルキャリア論 [2]英語CⅠ [2]英語DⅠ [2]英会話基礎Ⅰ	[3]微分方程式 [3]確率統計学 [3]材料力学演習 [3]工業力学	[3]設計製図演習Ⅱ	
1年生	後期	[1]日本国憲法 [1]東広島学 [1]スポーツ概論 [1]生涯スポーツⅡ [1]宇宙の科学 [1]生命の科学		[1]データリテラシー入門		[2]ドイツ語Ⅱ [2]フランス語Ⅱ [2]中国語Ⅱ		[1]教養特殊講義C*	[2]英語AⅡ [2]英語BⅡ	[3]線形代数学Ⅱ [3]微分積分学Ⅱ [3]物理学Ⅱ [3]材料力学Ⅰ [3]材料の基礎 [3]基礎流れ学 [3]工業熱力学Ⅰ	[3]設計製図演習Ⅰ	[1]教養特殊講義C*
	前期	[1]近大ゼミ*							[2]海外語学研修			
		[1]政治基礎論 [1]人間と文化 [1]生涯スポーツⅠ [1]地球の科学 [1]哲学 [1]心理学 [1]人権論	[1]生活と倫理		[1]教養特殊講義A [1]キャリアデザイン [1]暮らしのなかの起業入門	[2]ドイツ語Ⅰ [2]フランス語Ⅰ [2]中国語Ⅰ		[1]日本語の技法 [1]情報処理基礎C*	[2]英語AⅠ [2]英語BⅠ	[3]線形代数学Ⅰ [3]微分積分学Ⅰ [3]物理学Ⅰ [3]物理学演習	[3]機械基礎工作実習 [3]機械製図法 [1]図学	[1]情報処理基礎C*

近畿大学工学部 特修プログラム カリキュラムツリー

【ディプロマ・ポリシー】（学位授与の方針）

工学部では、建学の精神と教育の目的に即して、人間性、専門性、国際性を備えた技術者・研究者の育成を最終目標としています。具体的に明示された評価方法に基づき厳格な成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学士（工学）の学位を授与します。卒業までに身につけておくべき資質を、以下に示します。

DP1. 総合科目及び専門科目の履修を通じて高い人格と倫理観を培っているとともに、専門分野の知識を基礎として、専門領域を超えて課題解決に取り組む姿勢を身につけていること。

DP2. 技術者・研究者としての専門的能力を生かして、持続可能な社会を目指すための課題を発見・分析・解決する能力を身につけていること。

DP3. 表現力、論理的思考力、コミュニケーション力、さらには幅広い知識を活用して国際的視点に立って行動する能力を身につけていること。

DP		DP1	DP2	DP3
セメスター				
4年生	後期			
	前期			
3年生	後期		[4]教育行政学	[4]総合的な学習の時間の指導法
			[4]人権教育論	
			[4]生徒指導論（進路指導含む）	
			[4]ピア・ティーチング演習Ⅱ	
			[4]代数学Ⅱ	
			[4]サプライチェーンマネジメント	[4]Media English
				[4]Technical English Ⅱ
				[4]Communication Skill for Global Engineers Ⅱ
	前期	[4]栽培・同実習	[4]データサイエンス特講	
			[4]データサイエンス実習	
		[4]特別支援教育	[4]教育相談	
		[4]起業と経営	[4]ピア・ティーチング演習Ⅰ	[4]Technical English Ⅰ
		[4]情報化社会の人間と組織	[4]キャリアガイダンス	[4]Communication Skill for Global Engineers Ⅰ
		[4]ビジネス・アカウンティング	[4]代数学Ⅰ	
2年生	後期		[4]プログラミング特講	
			[4]プログラミング実習	
			[4]特別活動論	
			[4]教育情報学	
		[4]電気回路・同演習	[4]解析学Ⅱ	[4]TOEIC Ⅱ
	前期		[4]Webデザイン特講	
			[4]Webデザイン実習	
			[4]教育原理	
			[4]教育方法学（情報通信技術の活用を含む）	
			[4]道徳教育論	
		[4]金属加工（実習を含む）		
		[4]工作機械・同実習	[4]木材加工（実習を含む）	[4]TOEIC Ⅰ
		[4]生産性設計と国際競争力	[4]解析学Ⅰ	[4]Intensive English Program
		[4]技術・知識経営＊		
1年生	後期	[4]教育心理学＊		
			[4]幾何学Ⅱ	
	前期	[4]教師論＊		
			[4]幾何学Ⅰ	

情報処理技術特修プログラム

教育学特修プログラム

教職課程特修プログラム

国際経営特修プログラム

[4]はカリキュラムマップに記載のナンバリングの「①科目区分」で「4：特修プログラム」であることを表しています

＊複数のディプロマポリシーに強く関連する科目